

利用規約

ホテルアベストグランデ高槻では、お客様に安全かつ快適にご利用いただくため、宿泊約款第10条に基づき次のとおり利用規約を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。ホテルの持つ公共性を保持するため、宿泊約款と一体となる下記の規則を定めております。この規則に違反したときは、宿泊約款第6条の規定により、やむを得ずご宿泊ならびにホテル内諸施設のご利用をお断り申し上げ、かつ当ホテルが被った損害のご負担をいただく事もございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

1. 客室ご利用について

1. 客室よりの避難経路図は、客室入口のドアの裏側、またはその周辺に掲示してありますのでご確認ください。
2. 您在室中や特にご就寝の際は、必ず内鍵とドアガードをおかけください。
3. ドアをロックされた時は、ドアガードをかけたままドアを開けるか、ドアスコープでご確認ください。また、不審者の来訪に際しては不用意に開扉なさらずにフロントまでご連絡ください。
4. 当ホテルは1階9階にございます喫煙室以外はすべて禁煙です。
5. 客室内及び廊下では、ホテルの許可なく暖房用炊事用等の火気、キャンドル等をご使用にならないでください。また、客室内での調理は固くお断りいたします。また、暖房用、炊事用の火器及び当ホテルの貸出品以外のプレス用のアイロンその他の電化製品の使用もできません。
6. 室内にある照明機器や電化製品に衣類を掛けたり、洗濯物等を干したりしないでください。
7. ホテルの許可なく客室を営業行為（展示会・その他）等ご宿泊以外の目的にご使用なさらさないでください。
8. ホテルの許可なく客室内や館内の備品を移動する、設備外のものを取り付ける、室外に持ち出す、また客室内に造作を施し、あるいは改造する等 現状を変更なさらさないでください。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただきます。
9. ご訪問客、外来名様との客室でのご面会はお断りいたします。面会はロビーにてお願いいたします。
また、ロビー面会に関しまして、当ホテルの従業員が判断し、勧誘・接待・営業活動・契約行為など、当ホテルのイメージを損ない、他のお客様のご迷惑となる行為に関しましては、固くお断りさせていただきます。
10. 長期の宿泊契約により貸借権、居住権等借家法その他居住に関する法律上の権利は発生するものではありません。
11. 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。契約人数を超えての客室利用は、禁止致します。
申出なく契約人数を超えての利用が発覚した場合は即刻ご退出いただくか、その超過利用分をご請求致します。
12. 未成年者のみのご宿泊は、保護者の許可がない限り お断りいたします。
13. 客室の窓やドアなどに写真、ポスターを貼付し、その他ホテルの外観を損なう物品を掲示しないでください。
14. 廊下やロビー等に靴やその他の所持品を放置しないでください。
15. 購入された飲食物であっても合理的範囲を超える量や内容の飲食物を客室に持ち込まないでください。
16. 貴重品や高価な物品は、客室内に放置せずに、必ず身につけてお出かけください。
17. ご宿泊日数を変更される場合は、ホテルフロントに予めご連絡ください。また、客室の稼働状況によりお客様のご希望に添えない場合がございますことをあらかじめご留意下さい。
18. ご宿泊日数を延長される場合は、延長にかかる宿泊料金を、宿泊延長の申込時にお支払いください。また、客室の稼働状況によりお客様のご希望に添えない場合がございますことをあらかじめご留意下さい。

2. 客室のカードキーについて

1. ご滞在中お部屋からお出かけの際は、カードキーを必ずお持ちになり、施錠をご確認ください。
2. エレベーター、フィットネスご入場はカードリーダー式となっております、外出の際は必ずご携帯下さい。
3. 客室ルームキーを紛失、破損された場合は、鍵交換・修理工事に要する費用の全額を申し受けます。
4. ホテル内のレストラン、バー等をご署名によってご利用なさる場合はカードキーケースをご提示ください。
5. カードキーは、当ホテル出発の際、必ずフロントへご返却ください。

3. お支払い等について

1. お会計は宿泊前をお願いいたします。なお、ご滞在中でも料金のご精算をお願いする場合がございます。その都度お支払いをお願いいたします。なお当ホテルが請求してもお支払いがない場合は、お部屋を明け渡していただく場合がございます。
2. ご利用料金のお支払いは、現金または旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等、及び当ホテルの認めたものとさせていただきます。手形、小切手はお断りいたします。
3. ご到着時にクレジットカードの確認をさせていただくか、お預かり金を申し受ける場合がございますので、あらかじめご了承ください。
4. ご宿泊者以外の方から料金のお支払いを受ける場合は、定められた期日までにお支払いがなければ、ご宿泊者ご本人に直接お支払いをご請求申し上げます。
5. 当ホテルが営んでいない施設内店舗およびホテル外のお買い物のお立て替えはいたしておりませんのでご了承ください
6. お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、荷物送料等の一切のお立替えはお断りさせていただきます。
7. 客室内の通信回線は外部への通話ができませんのでご了承下さい。
8. 決済の終わった宿泊代金の割引や返金は理由如何に関わらず一切いたしませんのでご了承下さい。
9. 誠に勝手ながら、法定の税金の他、スタッフへの寸志、お心付け等はご辞退申し上げます。

4. 貴重品、お預かり品、遺失物について

1. ご滞在中の現金、有価証券、その他貴重品の保管については、フロント(無料)をご利用ください。ご利用なさらないで万一紛失、盗難等が発生した場合は当ホテルではその責任は一切負いません。また、飲食物、ペットの動植物類、美術品、骨董品、毛皮等、当ホテルがお預かりできないと判断した品物はお預かりいたしません。フロント預かりはご利用は宿泊期間内のみとさせていただきます。ご利用状態のまま無断で出発された時は鍵の取り替え料金のご負担や保管料を頂戴することがあります。
2. ご滞在の有無にかかわらず、フロント以外では、現金、貴重品、有価証券、腐敗あるいは破損しやすいものなどはお預かりいたしません。万一上記場所において現金、貴重品、有価証券、腐敗あるいは破損しやすいものなどの紛失、盗難等が発生した場合、あるいは変質が生じた場合には当ホテルではその責任を一切負いません。
3. 当ホテルがお客様よりお預かりした物品の引き渡しについては、引換証をお持ちいただいた方にのみお渡しいたします。紛失・盗難等、原因の如何を問わず、引換証を無くされた場合に生じた損害につきましては、責任を負いません。また、引き渡し後の物品の紛失

等については責任を負いません。

4. ホテル内での遺失物の処理は一定期間等ホテルが保管し、その後は遺失物法に基づいて取り扱いさせていただきます。
5. お預かり物の保管期間は、特にご指定のない限り、ご退出後一週間とさせていただきます。保管期間を経過したお預かり物は、お引き取りの意思がないものとして処理いたします。また、飲食物の遺失物の賞味期限にかかわらずホテルの衛生管理上、発見当日に処理いたしますのでご承知ください。
6. 50万円を超える価値を有する物品又は金銭等はお預かりできません。
7. 情報記録装置を有する機器(パソコン、携帯電話、その他のIT機器等)または個人情報に関わる物品(顧客名簿等)もお預かりできませんのでご留意下さい。

5. 暴力団及び暴力団員並びに公共の秩序に反するおそれのある場合について

1. 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成4年3月1日施行)による指定暴力団及び指定暴力団員等の当ホテルのご利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
2. 反社会団体及び反社会団体員(暴力団及び過激行動団体など並びにその構成員)の当ホテルのご利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
3. 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められる場合、直ちに当ホテルのご利用はご遠慮いただきます。又、かつて、同様な行為をされた方についてもご遠慮いただきます。
4. 当ホテルを利用する方が心身耗弱、薬品、飲酒による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難な時や、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められるときは、直ちにご利用をお断りいたします。
5. 館内及び客室内で大声、放歌及び喧騒な行為その他で他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたり、又、賭博や公序良俗に反する行為のあった場合には、直ちにご利用をお断りいたします。その他上記各事項に類する行為のあるときは、ご利用をお断りいたします。

6. ホテル内では他のお客様の迷惑になる下記の物の持ち込み、又は行為はご遠慮ください。

1. 動物、鳥、魚等のペット類、(補助犬は除く)
2. 火薬、揮発油、その他発火又は引火性の物。
3. 悪臭を発する物。
4. 覚醒剤、麻薬類等、法令により所持を禁止されている薬品類
5. 身体に害を及ぼす危険性のある薬品、物品
6. 許可証のない銃砲、刀剣類及びこれらの武器や類似品
7. 著しく多量 もしくは重量のある物品
8. ごみ及び客室の衛生を妨げる物品
9. 当ホテル内での使用を目的とした電化製品及び調理器具等
10. その他、当ホテルが持込を禁止せざる得ないと判断したもの。
11. ホテルの許可なくホテル内のパブリックスペースで写真撮影をする事、及びホテル内で撮影した写真を営業上の目的で使用する事。
12. 放歌高吟等の喧騒行為、異臭放散その他第三者に嫌悪感や迷惑を及ぼしたりする行為
13. 賭博や風紀を乱すような行為、又は他のお客様の迷惑になるような言動。

14. 館内の諸設備及び諸物品の移動、加工、持ち出し、及び本来の用途以外の目的での使用
15. 携帯電話のご使用にあたり、適切でない場所での会話や大声での通話等、他のお客様に嫌悪感、迷惑を及ぼす行為。
16. 客室以外の場所での所持品の放置
17. 指定された客用以外の施設への立ち入り
18. 下着または半裸、全裸等で客室外に出ること。
19. 当ホテルが許可する施設以外から飲食物等の出前を取ること
20. ユニットバス内及び大浴場内での染毛・漂白剤等の使用
21. 他のお客様への広告、宣伝物の配布、物品の販売、勧誘等。
22. 客室内でお香、アロマキャンドルなどを焚く、大量に香水や芳香剤を振りまくなど 著しく匂いが室内に残る行為
23. その他当ホテル内での安全及び衛生の妨げとなる全ての行為
24. 入れ墨(タトゥーシール等によるものを含む、また、その大きさ及びその施された身体の部分を問いません。)を施された方の大浴場の利用はお断り致します。
25. 泥酔者は当ホテルの大浴場及び 客室内のお風呂のご利用をお断りいたします。

付 則

この宿泊約款及び利用規則は、日本標準時2020年8月1日(以下、「適用開始日」といいます。)から適用します。
但し、適用開始日の前日までに既に成立していた宿泊契約については、旧宿泊約款及び利用規則を適用するものとします。

■客室の時間外使用による追加料金について

宿泊約款第9条2項に基づく追加料金は、下記のとおりとします。

なお、超過料金算定の基準となる金額(以下、「超過料金基準金額」といいます。)は、宿泊最終日の基本宿泊料金に消費税相当額を加算したものをいい、前延長料金算定の基準となる金額(以下、「前延長料金基準金額」という。)は、宿泊初日の基本宿泊料金に消費税相当額を加算したものをいいます。

1. 超過料金

- (1) 1時間まで 超過料金基準金額の 10%
- (2) 1時間を超え2時間まで 超過料金基準金額の 20%
- (3) 2時間を超え3時間まで 超過料金基準金額の 30%
- (4) 3時間を超え5時間まで 超過料金基準金額の 60%
- (5) 5時間を超えた場合 超過料金基準金額の全額

※一部規定の異なるホテルがございます。

2. 前延長料金

- (1) 午後1時以降のチェックイン……………前延長料金基準金額の 30%
- (2) 午前10時以降午後1時になる前のチェックイン……前延長料金基準金額の 50%
- (3) 午前10時になる前のチェックイン……………前延長料金基準金額の全額

7. 自社ネット予約システムについて

第1条(基本的事項の遵守)

1. 当システムご利用に際し、お客様には、インターネット利用の一般的なマナーやモラル、および技術的ルールを遵守していただきます。

2. 有料の手配代行など、事由の如何を問わず、営利を目的として当システムを利用することを、固くお断りいたします。

第2条(基本的事項に反する場合の措置)

第三者に迷惑・不利益を与える等の行為、弊社のサービスに支障をきたすおそれのある行為等、当ホテルが不相当と判断する行為をおこなうお客様には、当システムおよび当ホテルのご利用をお断りする場合があります。

第3条(お客様側の利用環境を要因とする諸影響)

当システムは、文字(日本語表示)や電子メール、プリンターなどの諸設定が適切になされている方を対象と致しております。この条件に当てはまらない方の動作結果やそれがもたらす諸影響に関して、当ホテルは一切責任を負いません。また、上記条件を満たしていても、お客様側のコンピューターの環境設定に関するすべての事情等、当ホテルの管理の及ばない原因によって、本システムが正しく作動しない場合につきましても、それがもたらす影響に関して、当ホテルは一切責任を負いません。

第4条(当システム利用者の条件)

当システムをご利用できるのは、本規則にご同意いただいたお客様のみです。

また、当システムを利用して、ご予約をした時点で、本規則にご同意いただいたとみなし、本規則を遵守していただきます。

第5条(当システムの提供サービス)

株式会社アベストコーポレーションが運営しているホームページ(以下「当ホテルホームページ」という)上で、当ホテルが提供する宿泊商品の一部についての予約がホームページ上で行えます。

第6条(予約商品利用上の規則の遵守)

予約商品をお客様がご利用するにあたっては、当ホテルが別に定めております宿泊約款、及び利用規則を遵守していただきます。

第7条(当システム利用上の注意点)

当システムの提供するサービスは、当ホテルホームページ以外(電話予約・その他当ホテル予約取扱い窓口など)で提供するサービスに対する優位性を持たせるものではありません。従いまして、満室などの事由によってご予約できない場合もあります。

第8条(利用者の自己責任)

1. お客様が当システムをご利用するにあたり、自ら行った行為及びご自身のメールアドレスによりなされた一切の行為及びその結果について、お客様ご自身の行為の有無、過失の有無を問わず、お客様はその責任を負うものとします。また、当システムのご利用にあたり、当ホテルの過失に依る場合を除き、お客様が第三者に損害を与えた場合、お客様は自己の責任と負担において当該第三者との紛争を解決するものとします。
2. ご利用者が次の事項のいずれかに該当する行為により、当ホテル及び当システムに損害を与えた場合、当ホテルは当該利用者に対して被った全ての損害の賠償を請求できるものとします。
 - ・本利用規則、当ホテルが別に定める宿泊約款、利用規則に違反した場合。
 - ・有害なコンピュータープログラムの送信または書き込みを行った場合。
 - ・第三者の情報を送信、書き込みを行った場合。
 - ・お客様の私的利用以外の目的で、当ホテルに無断で利用した場合。
 - ・その他日本国内で有効な法令に違反する行為を行った場合。

第9条(予約の成立)

当システムを利用した予約の成立は、予約内容のご案内ページがお客様画面上に表示された時といたします。

第 10 条(予約の取り消し、変更について)

当システムを利用したご予約の変更、取り消しにつきましては、当システムの ID、パスワードを用いておこなうものとします。

第 11 条(違約金)

当ホテルは利用者に帰すべき事由によりご予約が取り消された場合、当ホテル宿泊約款に定める違約金を申し受けます。

第 12 条(利用に際し、ご用意していただくもの)

当システムのご利用にあたっては、次のものを具備していることを絶対条件といたします。

1. 電子メールを送受信可能な電子メールアドレス
2. インターネットに接続可能なパソコン及びパソコンからページを印刷可能なプリンター

第 13 条(予約申し込み)

1. 希望する商品の予約申し込みフォームへ必要な個人データを正確に全て入力してください。
2. 予約申し込みフォームへの個人データの入力に不備があった場合、そのご予約は無効となる場合があります。

第 14 条(当システム内容の変更)

当システムの運営もしくは内容の変更は、当ホテルが必要であると判断した場合、事前にお客様に通知することなく変更をおこなう場合があります。ご利用に際しましては、毎回、必ず本規則をご確認ください。なお、本規則内容変更後は、変更後の内容のみ有効となり、変更前の内容は無効となります。

第 15 条(一時的な利用中断)

当ホテルは、次のいずれかに該当する場合、お客様への事前の通知や承諾なしに、当システムの一時的な利用の中断をおこなうことがあります。

1. 当システムの保守または工事をおこなう場合。
2. 天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合。
3. 当ホテルがホームページ及び当システムの運営上その他の理由で、当システムの一時的な利用の中断が必要だと判断した場合。

第 16 条(当システムの取り扱い法令)

当システムに関する取扱いは、日本国内にて有効な法律に従います。

第 17 条(規則の有効)

本規則は、日本標準時 2020 年8月1日より有効といたします。なお、当ホテルは社会経済情勢の変化や諸般の事情で、本規則の改正、変更をできるものとします。